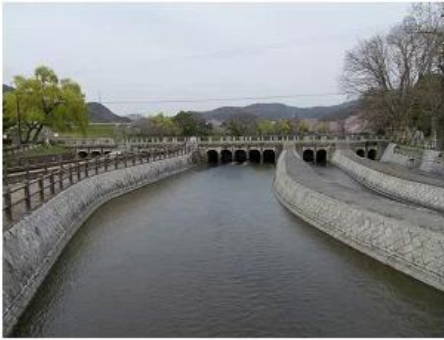


高梁川東西用水取配水施設 酒津取水樋門、南配水樋門、北配水樋門、事務所 附 文庫1棟
(事務所附)、用水工事竣工記念碑1基



指定区分	国指定重要文化財(建造物)
読みかた	たかはしがわとうざいようすいしゅはいす いしせつ さかつしゅすいひもん みなみ はいすいひもん きたはいすいひもん じ むしよ
所在地	倉敷市酒津
指定年月日	平成28年7月25日
解説	高梁川東西用水取配水施設は、高梁川の下流に位置する農業用水施設である。治水を目的とした高梁川改修工事の一環として実施され、樋門は内務省大阪土木出張所の設計により大正13年に、事務所は同15年に竣工した。樋門はいずれも鉄筋コンクリート造で、酒津取水樋門は表面全体に花崗岩の切石を積む荘重な外観とし、南配水樋門は15連からなる大規模な構造物である。高梁川東西用水取配水施設は、近世以来の小規模な取水施設を統合して、水利用の合理化と施設の大規模化が図られた近代農業用水施設のうち、大正期における最大規模のものとして重要である。また、大正期に全国的に導入が進められた鉄筋コンクリート造樋門の現存例としても貴重で、農業土木技術史上価値が高く、土地とあわせて保存を図る。
アクセス方法	山陽自動車道 倉敷ICから車で約15分 JR倉敷駅(北口)からイオンモール・倉敷水江循環線バスで約5分「あけぼの橋」下車、徒歩約10分
公開状況	自由
設備	酒津公園の駐車場・トイレ使用可
備考	